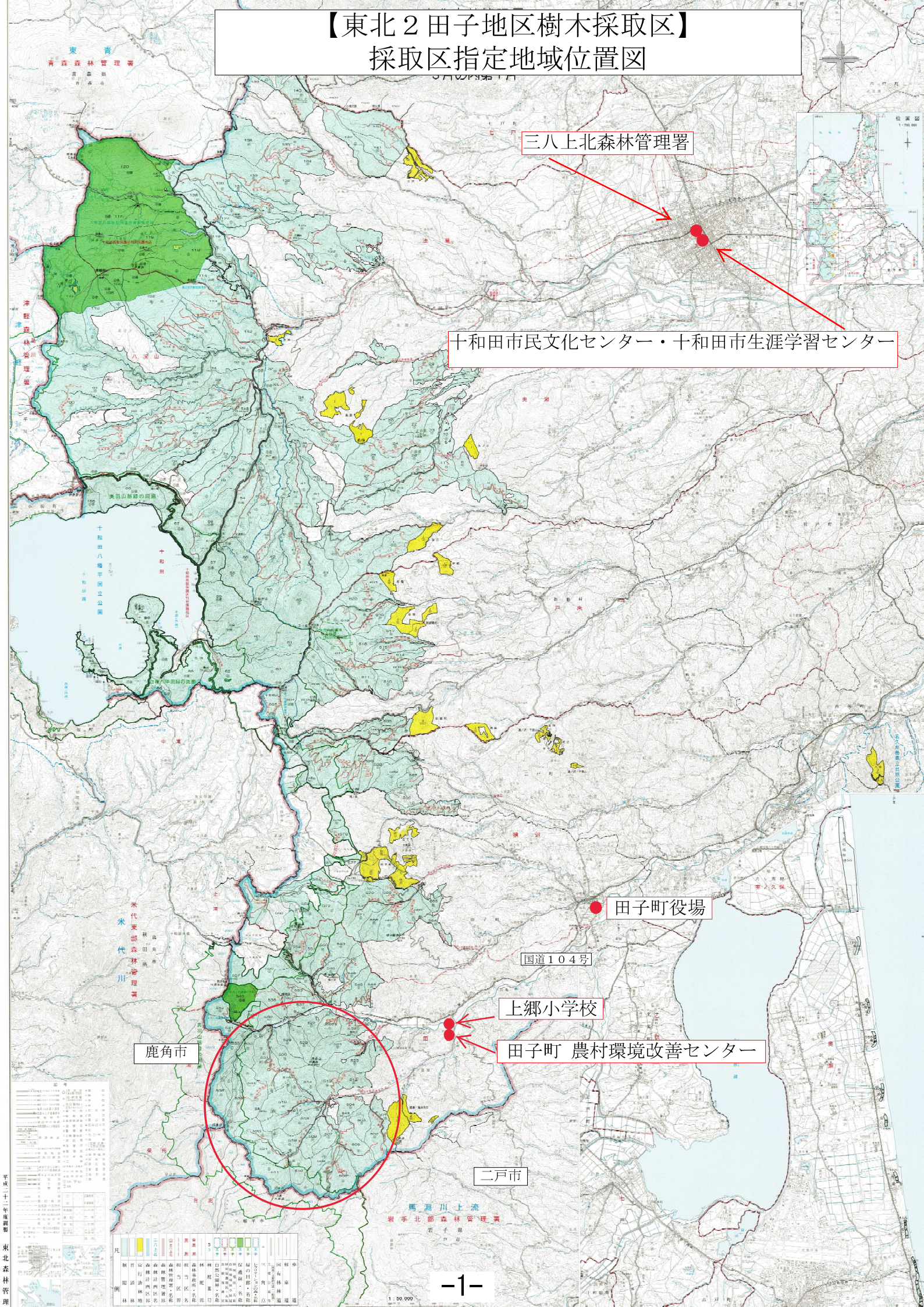


東北2田子地区樹木採取区における樹木採取権者の公募について（現地説明会）
配布資料一覧

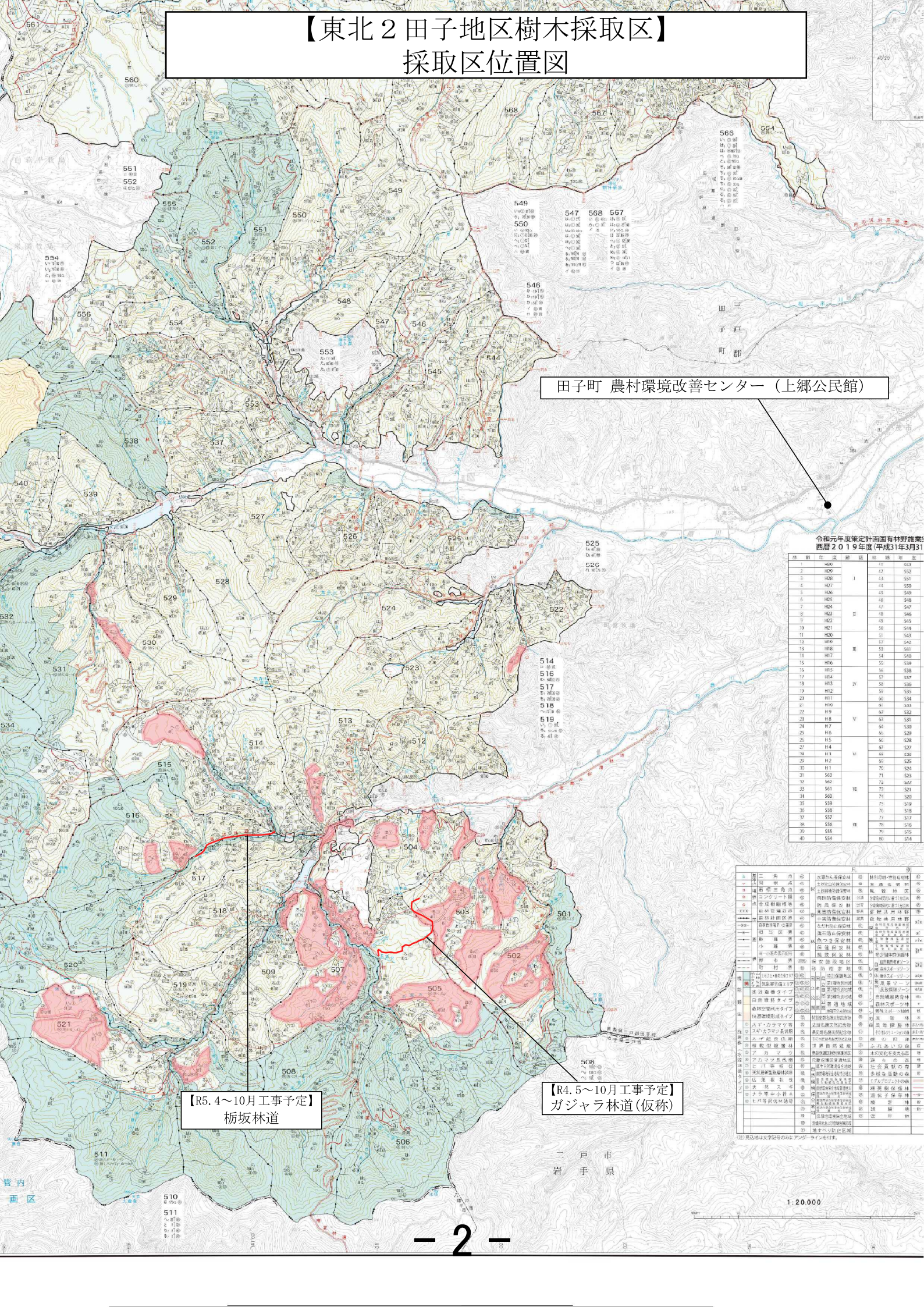
| | |
|----------------------|---------|
| ○採取区指定地域位置図 | 1 p |
| ○採取区位置図 | 2 p |
| ○現地案内箇所位置図 | 3 p |
| ○基礎額算定林分への経路図 | 4～5 p |
| ○林道等の状況一覧表 | 6 p |
| ○森林資源状況等一覧表 | 7～8 p |
| ○基礎額算定林分一覧 | 9 p |
| ○基礎額算定林分詳細（504よ1林小班） | |
| ① 樹材種別明細書 | 10 p |
| ② 現況図面 及び 現況写真 | 11～12 p |
| ③ 実測位置図 及び 衛星写真 | 13～14 p |
| ○基礎額算定林分詳細（502い林小班） | |
| ① 樹材種別明細書 | 15 p |
| ② 現況図面 及び 現況写真 | 16～17 p |
| ③ 実測位置図 及び 衛星写真 | 18～19 p |
| ○基礎額算定林分詳細（502へ林小班） | |
| ① 樹材種別明細書 | 20 p |
| ② 現況図面 及び 現況写真 | 21～22 p |
| ③ 実測位置図 及び 衛星写真 | 23～24 p |
| ○基礎額算定林分詳細（513か林小班） | |
| ① 樹材種別明細書 | 25 p |
| ② 現況図面 及び 現況写真 | 26～27 p |
| ③ 実測位置図 及び 衛星写真 | 28～29 p |
| ○基礎額の算定方法 | 30～31 p |

【東北2田子地区樹木採取区】 採取区指定地域位置図



【東北2田子地区樹木採取区】

採取区位置図



田子町 農村環境改善センター (上郷公民館)

令和元年度策定計画図(有林野農業)
西暦2019年度(平成31年)3月31日

| 区画番号 | 面積(㎡) | 林種 | 面積(㎡) |
|------|-------|----|-------|
| 1 | 440 | I | 63 |
| 2 | 429 | | 42 |
| 3 | 426 | | 44 |
| 4 | 427 | | 44 |
| 5 | 426 | | 43 |
| 6 | 425 | | 46 |
| 7 | 424 | | 47 |
| 8 | 423 | | 48 |
| 9 | 422 | | 49 |
| 10 | 421 | | 50 |
| 11 | 420 | | 51 |
| 12 | 419 | | 52 |
| 13 | 418 | | 53 |
| 14 | 417 | | 54 |
| 15 | 416 | | 55 |
| 16 | 415 | | 56 |
| 17 | 414 | | 57 |
| 18 | 413 | | 58 |
| 19 | 412 | | 59 |
| 20 | 411 | | 60 |
| 21 | 410 | | 61 |
| 22 | 409 | | 62 |
| 23 | 408 | | 63 |
| 24 | 407 | | 64 |
| 25 | 406 | | 65 |
| 26 | 405 | | 66 |
| 27 | 404 | | 67 |
| 28 | 403 | | 68 |
| 29 | 402 | | 69 |
| 30 | 401 | | 70 |
| 31 | 400 | | 71 |
| 32 | 399 | | 72 |
| 33 | 398 | | 73 |
| 34 | 397 | | 74 |
| 35 | 396 | | 75 |
| 36 | 395 | | 76 |
| 37 | 394 | | 77 |
| 38 | 393 | | 78 |
| 39 | 392 | | 79 |
| 40 | 391 | | 80 |

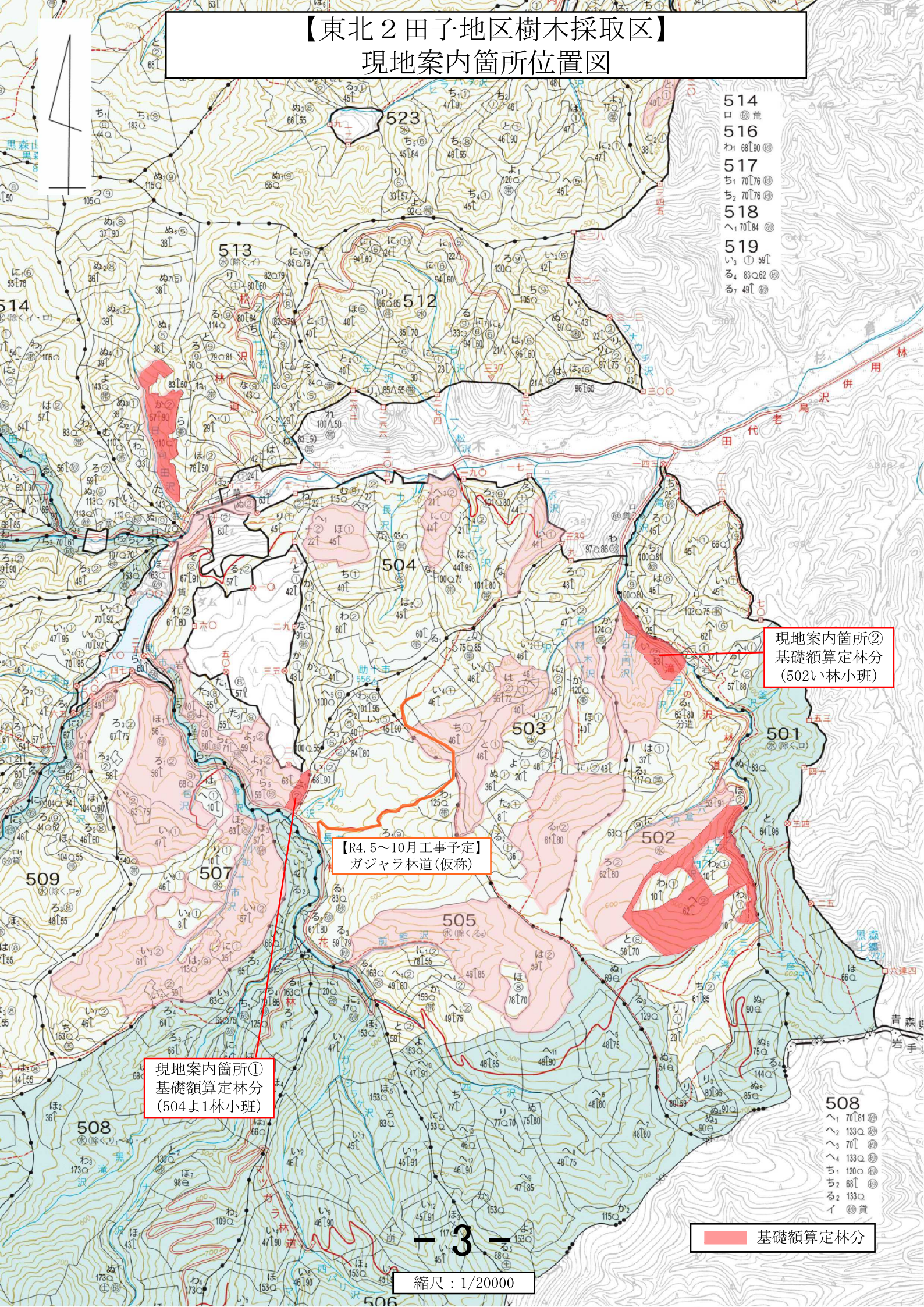
| 区画番号 | 面積(㎡) | 林種 | 面積(㎡) |
|------|-------|----|-------|
| 41 | 390 | | 81 |
| 42 | 389 | | 82 |
| 43 | 388 | | 83 |
| 44 | 387 | | 84 |
| 45 | 386 | | 85 |
| 46 | 385 | | 86 |
| 47 | 384 | | 87 |
| 48 | 383 | | 88 |
| 49 | 382 | | 89 |
| 50 | 381 | | 90 |
| 51 | 380 | | 91 |
| 52 | 379 | | 92 |
| 53 | 378 | | 93 |
| 54 | 377 | | 94 |
| 55 | 376 | | 95 |
| 56 | 375 | | 96 |
| 57 | 374 | | 97 |
| 58 | 373 | | 98 |
| 59 | 372 | | 99 |
| 60 | 371 | | 100 |

【R5. 4~10月工事予定】
栃坂林道

【R4. 5~10月工事予定】
ガジャラ林道(仮称)

【東北2田子地区樹木採取区】

現地案内箇所位置図



現地案内箇所②
基礎額算定林分
(502い林小班)

【R4.5~10月工事予定】
ガジャラ林道 (仮称)

現地案内箇所①
基礎額算定林分
(504よ1林小班)

基礎額算定林分

縮尺: 1/20000

基礎額算定林分への経路図

※ 道幅が狭いため対向車に注意！！

水道工事により通行注意

①

①



④

④

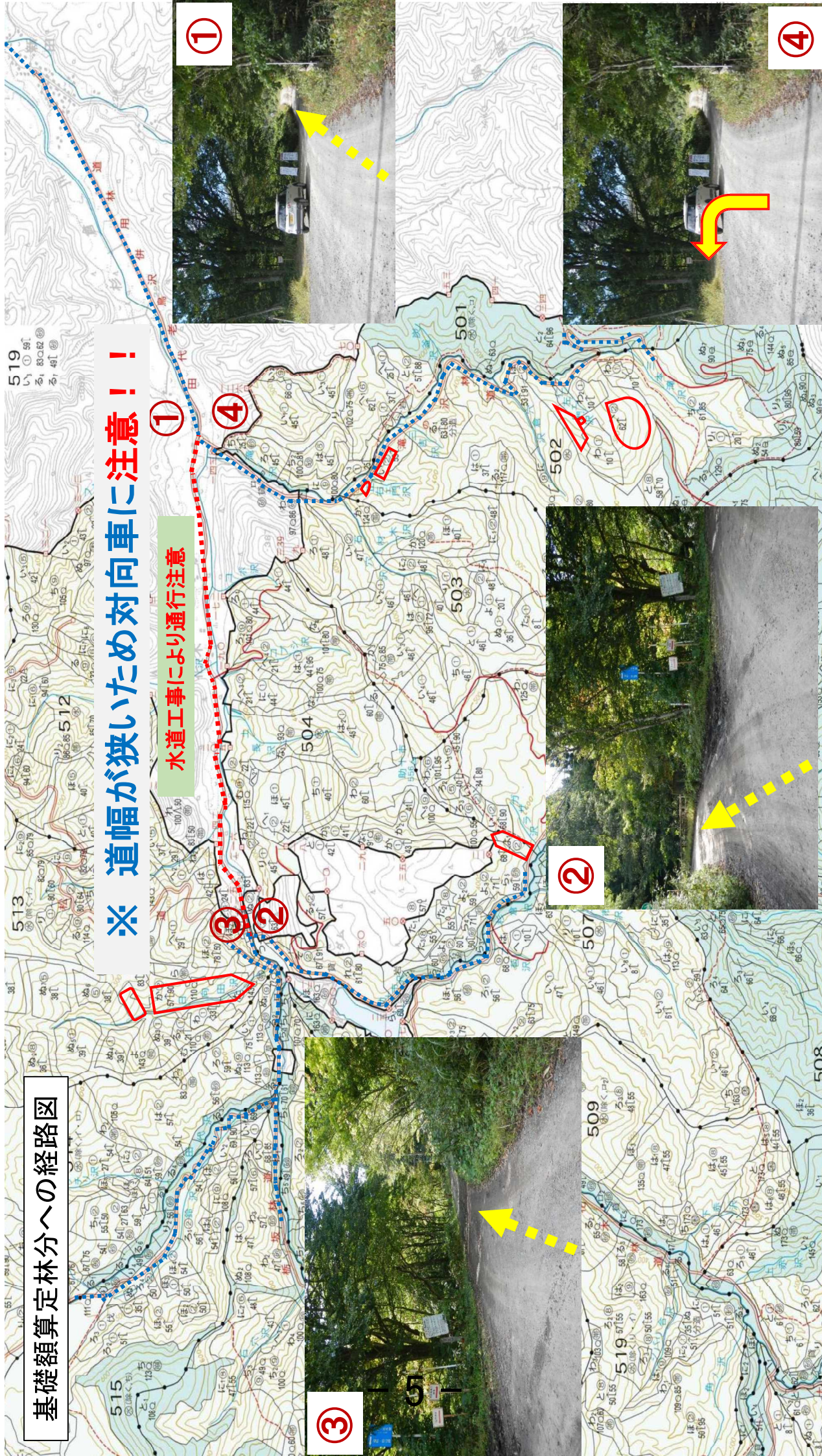
③



②



④



東北2田子地区樹木採取区林道等の状況一覧表

| 区域番号 | 区分 | 路線名 | 細別 | 管理者 | 幅員 | 特記事項 | 出典 | 備考 |
|-------------|-------|------------|----|------------|-----|-------------|---------------|--|
| 1,2,4,5 | 国有林林道 | 滝の沢林道 | 自2 | 三八上北森林管理署長 | 3.6 | なし | 林道台帳 | |
| 3,6,10～14 | 国有林林道 | 根花林道 | 自2 | 三八上北森林管理署長 | 3.6 | 橋梁の重量制限 14t | 林道台帳、 橋梁台帳 | |
| 7～10 | 町道 | 田代老鳥沢併用林道 | 自2 | 田子町長 | 3.6 | 橋梁の重量制限 14t | 林道台帳、 橋梁台帳 | |
| 13,15,16,21 | 国有林林道 | 花木林道 | 自2 | 三八上北森林管理署長 | 3.6 | 橋梁の重量制限 14t | 林道台帳、 橋梁台帳 | |
| 16 | 国有林林道 | ナグレ林道 | 自2 | 三八上北森林管理署長 | 3.6 | なし | 林道台帳 | |
| 17 | 国有林林道 | 松ノ沢林道 | 自2 | 三八上北森林管理署長 | 3.6 | なし | 林道台帳 | |
| 18,23,24 | 国有林林道 | 田代老鳥沢林道 | 自2 | 三八上北森林管理署長 | 3.6 | 橋梁の重量制限 14t | 林道台帳、 橋梁台帳 | |
| 19,20 | 国有林林道 | 栃坂林道 | 自2 | 三八上北森林管理署長 | 3.6 | なし | 林道台帳 | 林道修繕のための工事を 令和5年4月～10月に行い 11月に通行可能となる予定 (工事中は通行不可) |
| 22 | 国有林林道 | 相内沢林道 | 自2 | 三八上北森林管理署長 | 3.6 | 橋梁の重量制限 14t | 林道台帳、 橋梁台帳 | |
| 22 | 町道 | 相内沢併用林道 | 自2 | 田子町長 | 3.6 | 橋梁の重量制限 14t | 林道台帳、 橋梁台帳 | |
| 3 | 国有林林道 | ガジャラ林道（仮称） | 自2 | 三八上北森林管理署長 | 3.6 | なし | | 現状作業道であり 林業専用道とするための工事を 令和4年5月～10月に行い 11月に通行可能となる予定 (工事中は通行不可) |

備考

- 1：樹木採取区からの搬出又は運搬に使用される路線及びその情報を網羅しているものではありません。
- 2：令和3年8月31日時点で調査した情報であり、それ以降の状況は反映されておりません。
- 3：路線の配置については、別紙2「樹木採取区に係る公示」の区域位置図及び別紙4「公募時現況図面」のとおりです。
- 4：林道工事はあくまで予定であり、変更、中止する場合があります。（工事実施にあたっては樹木採取権者と協議し、双方合意の上実施することとします。）
- 5：工事が予定されている路線の工事実施後に当該路線を使用して搬出する伐区の樹木料については、工事実施後の搬出条件を前提に算定します。

東北2田子地区樹木採取区森林資源等状況一覧表

| 区域番号 | 林班 | 小班面積 | 権利関係 | 林種 | 樹種 | 混交歩合 | 林齢 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 連年生長量 | 区域境界の表示方法 | 明確な境界面を有しない小面積地帯 | 区画面積 | 区画から採伐する面積 | 伐採率 | 採取方法 | 懸念事項(法的な問題、伐採の妨げ、小規模な伐採) | 伐採主伐場所での伐採割合 | 採取可能面積 | 前回の伐採年度 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主伐可能な伐期になる年 | 主 |
|------|----|------|------|----|----|------|----|-------------|-------------|-------|-----------|------------------|------|------------|-----|------|--------------------------|--------------|--------|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|---|
|------|----|------|------|----|----|------|----|-------------|-------------|-------|-----------|------------------|------|------------|-----|------|--------------------------|--------------|--------|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|---|

| 東北2田子地区樹木採取区森林資源等状況一覧表 齢級別区画面積 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|--------|------|------|------|------|------|------|------|--------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 合計 |
| 齢級 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スギ | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 43.76 | 37.24 | 25.28 | 68.66 | 0.83 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 4.22 | 179.99 |
| カラマツ | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 2.97 | 24.48 | 6.38 | 69.58 | 0.82 | 0.19 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 104.42 |
| アカマツ | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 1.48 | 2.50 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 1.48 | 5.46 |
| 計 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 48.21 | 64.22 | 31.66 | 138.24 | 1.65 | 0.19 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 5.70 | 289.87 |

(単位:ha)

備考

- 1：「区画面積」は、表示方法A及びBにおいては区域位置図における各区画のGIS等による計測値、表示方法Cにおいては森林調査簿の小班面積です。
- 2：「区画から控除する雑地面積」及び「採取可能面積」の算定については、別紙8「権利設定料の算定方法等」別添「採取可能面積の算定方法等」のとおりです。
- 3：「ha当たり伐採材積」は、林齢、主伐が可能になる伐期齢、現時点の連年生量、伐採率等から採取時の材積を想定できるよう、参考に記載しているものであり、実際の材積を表すものではありません。
- 4：「摘要」に記載されている基礎額算定林分は、国において収穫調査を実施しています。このため、樹木採取権の設定後、当該箇所において樹木を採取する場合には、収穫調査を行う時間を要しません。
なお、基礎額算定林分(「513林班 か小班」を除く)に係る収穫調査結果の有効期間は、令和6年7月25日までです。
- 5：このついた項目は、別紙12「東北2田子地区樹木採取区の国有林野の管理経営に関する法律第8条の14第2項第1号の樹木の採取に関する基準」で示したものです。
- 6：その他の記事項については以下の凡例は以下のとおりです。
- 7：区域番号及び区画面積以外の情報は、平成31年3月31日時点の森林調査簿によるほか、それぞれの区画について樹木採取権制度ガイドラインについて(令和2年4月1日付け元林国経第177号林野庁長官通知)、地域管理経営計画及び国有林野施業実施計画で示された考え方に基つき示したものです。

東北2田子地区樹木採取区森林資源等状況一覧表 凡例

| 項目 | 表記 | 内容 |
|---------------------|----------------------------------|---|
| 施業群 | ス・カ | スギ・カラマツ等施業群(伐期齢以上の林齢で皆伐・新植する施業群) |
| 権利関係 | 共 | 普通共用林野 |
| 面的な複層状態に誘導する小班的まとめり | 面複 | 伐区が複数の小班にまたがる場合に一塊の採取箇所の面積が2.5ha以下等となる複層伐が可能な区域 |
| 保護樹帯の設定 | 国が当該箇所での最低限設置する必要があると見込んでいる保護樹帯。 | |
| | A | 尾根、溪流沿い等で国有林野の有する公益的機能の維持増進に必要な箇所 |
| | ウ | 隣接する林分(民有林を含む。)であって公募時点において樹木採取権の存続期間中に主伐が予定されているものとの境界に当たる箇所 |

基礎額算定林分一覧(東北2田子地区樹木採取区)

| 林班 | 小班 | 調査方法 | 採取方法 | 実測面積 (ha) | 材積 (m3) | ha蓄積 (m3) | 生産固定経費を共通と みなす伐区 | 基礎額 (税抜き) | 単価 (円/m3) |
|-----|----|------|------|--------------|------------|--------------|---------------------|--------------|--------------|
| 504 | よ1 | 精密毎木 | 皆伐 | 0.68 | 232.03 | 341 | 504よ2林小班 | 489,000 | 2,107 |
| 502 | い | 精密毎木 | 皆伐 | 1.58 | 397.13 | 251 | 502ろ林小班 (一部) | 669,000 | 1,685 |
| 502 | へ | 精密毎木 | 皆伐 | 5.58 | 1815.55 | 325 | | 2,795,000 | 1,539 |
| 513 | か | 精密毎木 | 皆伐 | 5.41 | 2332.86 | 431 | | 7,400,000 | 3,172 |
| 計 | | | | 13.25 | 4777.57 | 361 | | 11,353,000 | 2,376 |

基礎額算定林分樹材種別明細書

遠瀬深山国有林

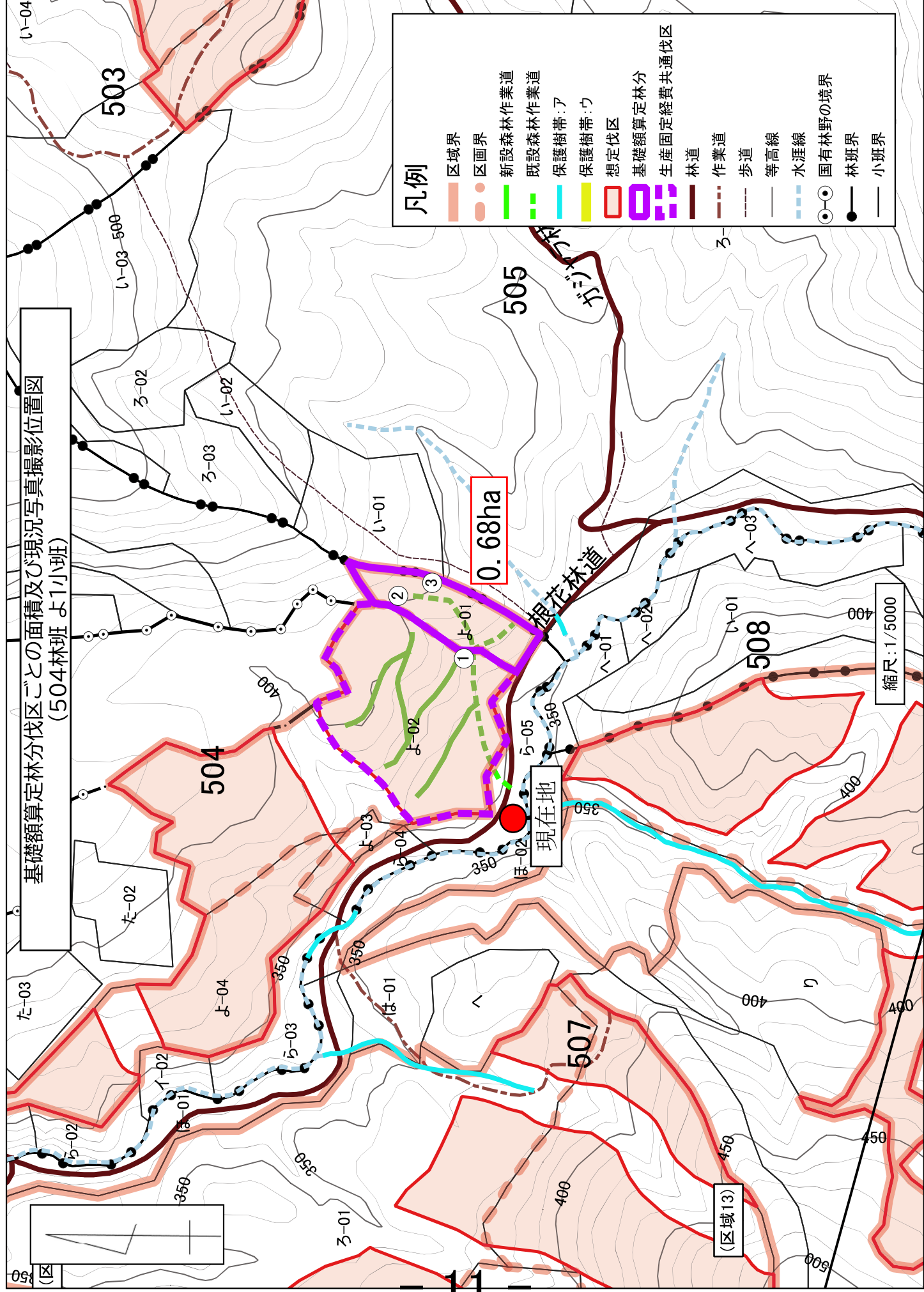
504よ1 林小班

基礎額(税抜き)

489,000 円


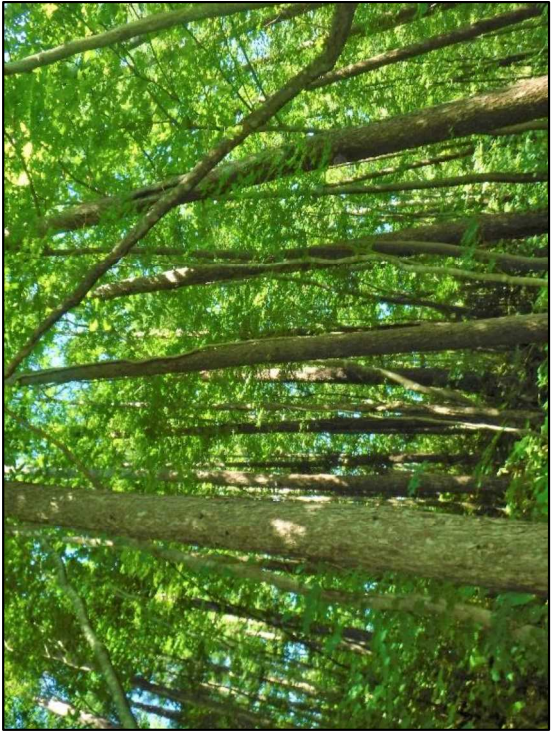

m3当たり 2,107 円

| 国有林名 | | 遠瀬深山 | 主要樹種径級別本数及び総材積、平均径級 | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|------|---------------|---------------------|-----|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----|-----------|------------|------------|-----------|
| 林小班 | 調査方法 | 504よ1 精密毎木 | 樹 種 | 種 類 | 一般材 低質材別 | 径 級 別 本 数 | | | | | | | 計 | | 平均 | |
| | | | | | | 10cm 以下 | 12cm ～20 | 22cm ～30 | 32cm ～40 | 42cm ～50 | 52cm ～60 | 62上 | 本数 (本) | 材積 (m3) | 径級 (cm) | 樹高 (m) |
| 伐採方法 | | 皆伐 | スギ | 生立木 | 一般材 | | 23 | 12 | 4 | 2 | | | 41 | 14.12 | 22 | 12 |
| 面積(ha) | | 0.68 | スギ | 生立木 | 低質材 | 3 | | | | | | | 3 | 0.09 | 10 | 6 |
| 林齢(年) | | 72 | カラマツ | 生立木 | 一般材 | | 88 | 143 | 17 | | | | 248 | 104.91 | 22 | 19 |
| | | | カラマツ | 生立木 | 低質材 | | 8 | 7 | | | | | 15 | 5.56 | 22 | 18 |
| | | | アカマツ | 生立木 | 一般材 | | | 1 | 3 | 2 | | | 6 | 7.08 | 36 | 23 |
| | | | N計 | | | 3 | 119 | 163 | 24 | 4 | | | 313 | 132 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ブナ | 生立木 | 一般材 | | | 12 | 7 | 1 | | | 20 | 11.86 | 30 | 18 |
| | | | ミズナラ | 生立木 | 一般材 | | | 16 | 4 | | | | 20 | 10.13 | 26 | 19 |
| 法令制限、その他留意事項 | | | コナラ | 生立木 | 一般材 | | | | 1 | | | | 1 | 0.83 | 40 | 16 |
| 保安林 | | 水かん保 | ウダイカンバ | 生立木 | 一般材 | | | 11 | 9 | 1 | | | 21 | 15.11 | 32 | 20 |
| 自然公園 | | | ドロノキ | 生立木 | 一般材 | | | | | | 1 | | 1 | 2.28 | 58 | 22 |
| 砂防指定 | | | ホオノキ | 生立木 | 一般材 | | | 3 | 1 | | | | 4 | 2.33 | 28 | 20 |
| | | | サクラ | 生立木 | 一般材 | | | 3 | 4 | | | | 7 | 4.61 | 30 | 18 |
| | | | イタヤエダ | 生立木 | 一般材 | | | 2 | 1 | | | | 3 | 1.97 | 28 | 21 |
| | | | 他L | 生立木 | 一般材 | | | 1 | 2 | | | | 3 | 2.23 | 32 | 19 |
| | | | 他L | 生立木 | 低質材 | 119 | 225 | 47 | 5 | 2 | | | 398 | 48.92 | 16 | 11 |
| | | | L計 | | | 119 | 225 | 95 | 34 | 4 | 1 | | 478 | 100.27 | | |
| | | | 合計 | | | 122 | 344 | 258 | 58 | 8 | 1 | | 791 | 232.03 | | |

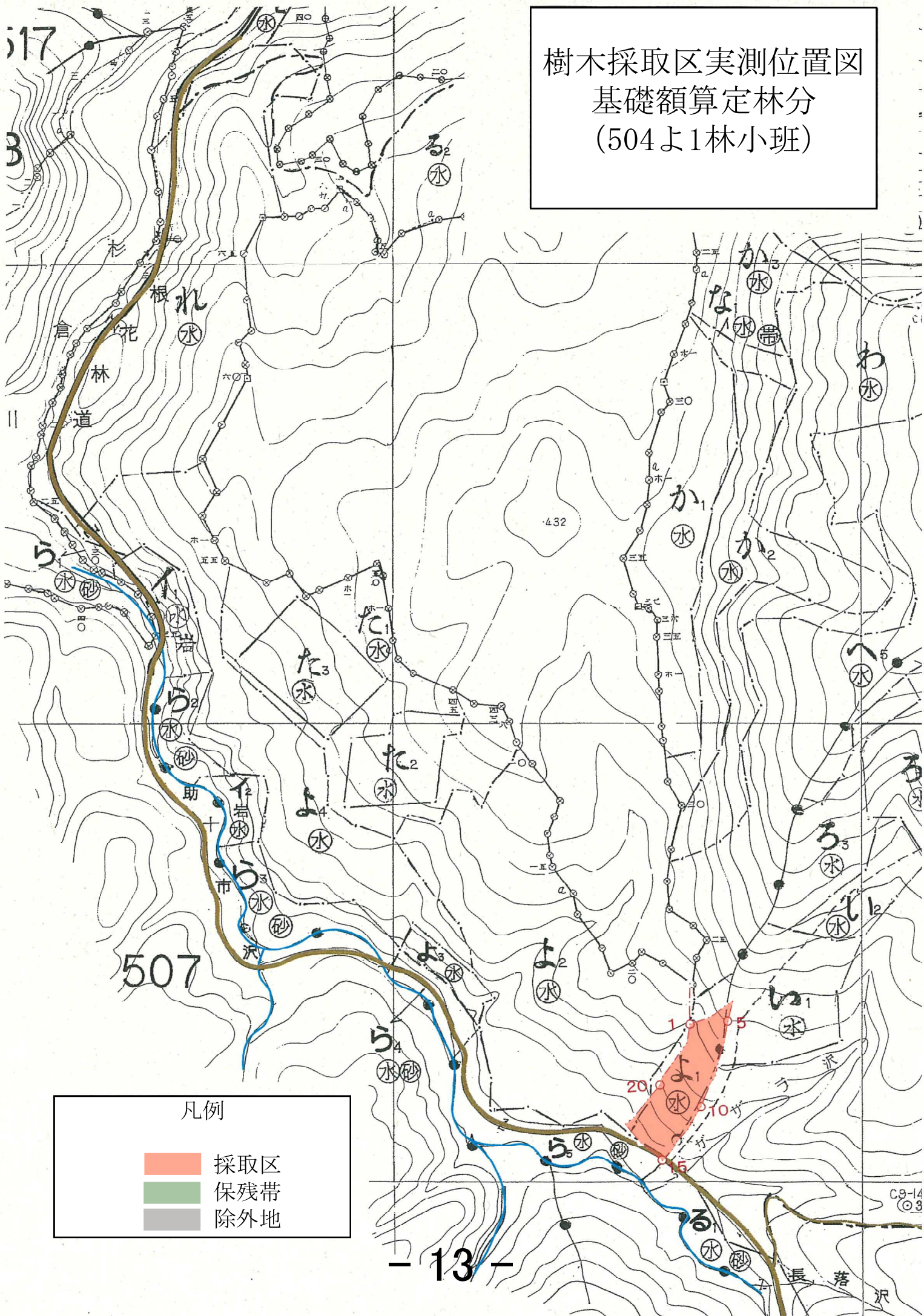


※実際の採取については、採取の基準に基づき5ha以下の伐区を設定することになります。

現況写真 (504 林班 よ 1 小班)

| 撮影地点① | 撮影地点② | 撮影地点③ |
|--|--|--|
|  <p>A photograph of a forest interior. In the foreground, there is a dense layer of green undergrowth and ferns. Several tall, slender tree trunks rise vertically from the forest floor. The canopy above is thick with green leaves, allowing some sunlight to filter through.</p> |  <p>A photograph looking upwards into a forest canopy. Numerous tall, straight tree trunks are visible, converging towards the top of the frame. The upper part of the image is filled with a dense, vibrant green canopy of leaves, with small patches of blue sky visible through the foliage.</p> |  <p>A photograph of a forest scene with people. In the center, a person is standing and measuring a large tree trunk with a yellow tape measure. Other people are visible in the background, some sitting on the ground. The forest is lush with green trees and undergrowth. The sky is visible through the canopy at the top of the image.</p> |

樹木採取区実測位置図
基礎額算定林分
(504よ1林小班)



凡例

- 採取区
- 保残帯
- 除外地

| |
|----------------------------|
| 基礎額算定林分の衛星写真 (504よ1林小班) |
|----------------------------|

